

[資料]

86

“看護・Nursing”に関する定義と概念

Henderson, Virginia

看護の基本となるもの、および"看護の本質", 看護 (昭40,4)

第1 義的な任務

看護婦の独自の機能は、健康、不健康を問わず、各個人が日常の生活の様式を守り得るように助けることである。すなわち普通であれば人の手を借りなくてもできることの、呼吸、食事、排泄、休息、睡眠と運動、身体の清潔、体温の保持、適切に衣類をつける、等々に関して、個人を助けること、及び人間が生活をより一層意義あるものとするさまざまな活動、即ち、社交とか学習、リクレーション、生産的な仕事をすることに関して、個人を助けることである。そして患者あるいは、健康な人の場合にも、その本人ができるだけ早く、自分で自分の始末ができるようになるような方法で手助けをする。

第2 義的な任務

医者が主導する治療計画を遂行するために、患者に力をかす。(患者が治療を受けやすいように患者の準備をしたり、物品の準備をしたり、実施したりする)

医療チームの一員として、患者に力をかす。

Johnson, Dorothy

"ナーシングケアの意義", 看護 (昭37,4)

Nursing Service

1. Nursing Care: basic function

2. Delegetd Medical Care: 責任を委譲された医療行為
3. Health care: 疾病予防, 健康の保持, 増進に関することで, 他〇 Health Worker と share する。

「看護とは, 個人の平衡状態即ち, 個体の内部, 外部環境にかんするあらゆる因子が, 生理的, 心理的, 社会的に均衡がとれている状態を維持し, 又, 均衡が破れた場合には, これをとりもどすことを目的とする援助活動である。」

Basic Function (看護が専門職業として, 社会に存続しうるならば, basic function がある。それは, 時代をとわず不変である。)

疾病や疾病の誘因となるような事柄が, 人間(個人)の行動の型の規則性や恒常性をおびやかし, 破戒しようとする時に, その人が不快を味あわなればかりか, その人のキャパシティーを守り(固有の能力を発揮させて), 身体的にも, 精神的にも, 社会的にも, 均衡のとれた1組の有機体として, 生成できるように援助する。

方法: ① 環境を調整すること。(身体的, 心理的, 社会的)

- | | | |
|---|---|--------------------|
| <ol style="list-style-type: none"> ② 物理的, 对人的な方法によつて, 個人の生理的な機構を, 保持すること。 ③ その問題に対処するための, 別の方法を教える。 | } | 個体の防
衛機構の
保護 |
|---|---|--------------------|

Abdellah, Faye G. et. al

患者中心の看護

専門職看護婦の機能：

医師の職業的機能と若干平行するものと考えられる。法律で規定されている医師の独自の責任は、医療問題を規定し、診断し、治療を計画し、処方するなどである。

同様に、看護の独自の職業的機能は次のように考えられる。

- (1) 看護の問題を明確に診断し、確認し、問題の相互関連性を認識すること。

（看護問題は、顕在、潜在の両面がある。

看護の問題点を21分類している。

- (2) 短期の、また長期の看護目標に照して、疾病の予防、患者の直接の世話、リハビリテーション、最良の健康状態の保持などに関する、問題の解決のためにとられるべき一連の看護コースを決定すること。

これは、Nursing Problems（看護問題）というものに重点をおいたもの。

Abdellah, Faye G. et. al.

患者中心の看護

専門職業看護の定義：

看護は、個人と家族および社会に対するサービスであり、芸術と科学に基礎づけられた個々のNurseの態度、知的能力、技術的能力を、病人、健康人

を問わず，人の保健問題を援助するように活かし，一般的，特殊的医療方針のもとで遂行されるものである。

サービスの内容は次のものを含む。

- ① 患者の看護問題の認識
- ② 看護原理にてらしとるべき適切な業務の方向づけ
- ③ 個々人の全般的なヘルスニードの注意
- ④ 苦痛や不快の除去と安全性の確保
- ⑤ 個々の患者のニードにあわせての総合看護計画を調整
- ⑥ 身化の健全な状態確保のための各人の自己統制の実施
- ⑦ 各人が自分で可能な範囲のことを自分でするようにしむけるための看護補助者や家族の教育
- ⑧ 各人に自分の限界にあわせての感情問題の調整をさせる
- ⑨ 地方的，全国的，国際的水準にてらし，最高の健康実現のための関連業務との協働
- ⑩ 看護技術の改善，新技術の開発のためのたえざる評価，探求の続行

以上の定義は，看護をテクノロジー（科学技術）の中で考えたものである。

季羽，他（看護心理研究会）

"看護とは" 看護学雑誌（昭40，5）

看護とは，看護関係の発展をはかり，人間（患者及び健康人）の生命力をのばすことである。

看護関係：看護する人と，される人との間に成立する関係，看護相談，Nr.が日常Pt.とかわす会話，動作や行為のすべてが，Nr.-Pt.rel.

を發てんさせるものをすべて含む。

人間（患者及び健康人）の生命力をのばす：個人
の能力を最大に生かして，他との rel. の中
で，最高の存在価値をもって生きること，Pt.
の積極的な克服意欲。

Peplau, H.E.

Interpersonal Relations in Nursing

看護とは重要な，治療的な人間関係のプロセスである（Nr.-Pt. 間にくりひろげられる）。そのプロセスの機能は，社会における個人の健康を可能ならしめる他の人間関係と協調するものである。人間生体の発展的な傾向を助けることに，チームの一員として，責任をもつ。又，看護は教育的な手段，成長をたすける手段であり，個人が，創造的，生産的な存在として，發てんすることを目ざしている。

（人間の生長，發てんを助ける人間関係のプロセス）

米 山 桂 三

"看護の社会学的研究"，看護（昭36，9）

医療社会学 — 病気の治療が行なわれる全体的な社会的装置ないしは，状況を社会的に究明することによって，Pt. に社会から脱落したという意識を与えずにすむような社会的環境を研究する

社会学の分野

医療社会学の立場から、医師、看護婦、患者の3者が1つの医療組織の中で、相互に協力している状況をとらえると、看護婦の働きの中に、医療社会的な立場が見出され、それが医学とは独立した、独自の看護の機能と考えられる。

「看護婦の任務は、手術の器機、資材を整備し、それを手術の進行中にとどこおりなく用立てる事の他に、患者の身のまわりの世話をし、患者と親しみ、その信頼をうけて、患者の不安を一掃し、同時に医師の診療の仕事を容易にするばかりでなく、退院後のPt.の生活の正しい指導をも行なうことである。」

このようにNr.独自の任務が、確立されれば、近代病院の業務の複雑化、膨ちょうにまきこまれ、完全にDr.(診療)の徒弟になり下ったNr.になって、フラストレイトする事はなくなる。

Johnson, Mirian M., & Martin, Harry M.

"A Sociological Analysis of the Nurse-Role," A.J.N., Mar., 1958.

Social system

Instrumental role ... そのグループの本来の
目的を旨とした機能 — 病気を治す : Dr.
Expressive role ... グループの内部の調整
をし、そのグループの働きを円滑にし、
グループとして維持されるようにすると

いう機能 —— 看護：Nr.

Dr.-Nr.-Pt. Social Systemにおいてrole
を分析すると、各々にPrimaryなroleを見出す
ことが出来る。

"看護の基本的責任(役割)"

("Essential Responsibilities of Professional Nursing")

Technical Discussions at the 9th WH Assembly

Chronicle of WHO, Vol. 10, No. 7, July, 1956

1. 病人に対して熟達したCareを行なうと共に、それが病院、家庭、学校又は工場事業所などいづれにおいて行なわれるにしても、病人の生理的、情緒的、そして精神的なNeedsを調和させること。
2. 病人及びその家族に対して、家庭、学校、病院、療養所、工場などのいづれにおいても、健康の教師又はCounselor(相談支援者)として働く。看護婦のもつ巾の広い、親密さは、家族の秘密や、特殊な状況にあっても、彼らが理解し、納得し、そして実践できるように、単純な用語を用いて、科学的な知識を与える。
3. 生理的、情緒的な状態及び健康上の特徴ある態度について正確な観察を行ない、Health teamの他の人に交流(Communicate)し、又

は、それら特殊な病人のための施設や機関に連
らくを行なう。このように看護婦は、病人と医
師、科学研究者、衛生従事者、医療社会事業員、
教師及び工場関係者などとの間における非常に
有効な連絡員であること。

4. 補助者に対する選択、訓練、指導を行なう（病
院、保健施設に必要な）。また、特殊な病人
のもつ看護上のNeeds に対する評価と、その
Pt.が必要としたる時に、必要な人を配属する
ことも含めている。
5. team の他の人と共に健康上の Needs につい
て提案し、必要とされるNeeds を充すことを
決定し、その Service が効果的に行なうるた
めに必要な施設や器材の整備を計画する。

International Council for Nurses, 1965.

Grand Council

1. The definition of a nurse.

The nurse is a person who has
completed a programme of basic
nursing education and is qualified,
and authorised in her country to
supply the most responsible service
of a nursing nature for the
promotion of health, the prevention
of illness and the care of the sick.

2. The definition of basic nursing education.

Basic nursing education is a planned educational programme which provides a broad and sound foundation for the effective practice of nursing and a basis for advanced nursing education.

保健婦助産婦看護婦法の抜本的改正に関する要望書
(昭和38年12月26日 看護協会から厚生省に提出)

- ◎看護とは、健康、不健康を問わず個人または、集団の健康生活を保持増進し、また、健康への回復について援助することである。即ち、病態生理を十分に理解し正しい判断をもって人間のもつ生命力、体力をまもり、生活環境をよい条件にととのえて、社会的、精神的因子等による背景を理解して、日常生活を適応させ、早期に社会に復帰できるよう支援することを目的とする。
- ◎疾病が直接、あるいは間接に社会的、精神的原因によることが多いので、これらをよく考察して、治療効果をあげるための診療補助業務も看護の大きな役割といえよう。
- ◎母子保健、助産、保健指導の諸活動は、看護の専門分野として包含される。

Brown, E.L.

Nursing^{for} the Future

看護婦の定義：

看護婦とは、病人、健康人をとわず、人間の健康に必要な基本的なものを理解し、その必要に最もよくこたえうる人で、そのためには社会の科学的進歩に併行した看護知識を備え、個人や社会の看護上の必要に応じてその知識を十分活用できなくてはならない。

また、専門職業として、看護にゆだねられる活動分野を、他の専門職業あるいは、他の非専門職業との識別ができる能力が必要である。

初期における看護の定義のいろいろ

F. Nightingale 「自然力が患者に働きかけることができるような最善の状態に患者を置くこと。

E. J. Tulor 個人の特珠な肉体的精神的ニード
(1933) に対して、処方された療法と予防的処置とを適用すること。

"Curriculum Guide for School of Nursing"
(1937) 人間が健康を保ち、疾病にかかったとき、健康の回復を援助すること。

Texas Christian University,

Hains College of Nursing による定義

Comprehensive Nursing Care とは

Nursing Outlook , Aug., 1961

1. C.Nursing Care とは、個々の Pt. がそれぞれ独特の Needs をもっていることを知り、それにこたえることを努める過程をいう。これらのものは、生理的、情緒的、精神的、経済的、社会的、そして更生復帰的必要を含んでいるであろう。
2. Nursing needs とは、Dr., Pt. 及び Pt. の家族又はその他の人で Nr. と言葉を通じて、或時言葉を用いないで Communicate した結果、Care の計画に必要なものをたしかめる。
3. nursing Care は、Dr. の処置に基く投薬や、処置、治療、保護、支援、また安楽など Pt. の治療を目的としたよい状態に Pt. をおくことに Nursing service を含めている。
Pt. 自身を care の計画に参加させ、自分自身の Self-care を教え（必要な基本的な）、情報 (information) を報告させる — 変化を知らせる — など C.Nursing Care の特徴とする。
4. C.Nursing Care は看護の熟達 (skill)、技能、敏活、識別ある判断をもつ看護方法を意味する。

Pt. を個々の人として、社会の一員として、又一個人の人格としてみとめること、人は相互に必要なと感覚（感受性）をもち、作用し合う、そして病院に入院すれば、Nurse のもつ個人的な特質や偏見によってその治療が影響されるものである。

5. Pt. が、通常健康の状態にもどることの保障のために、継続的な Care の計画が樹てられなくてはならない。Pt. が通常健康状態にもどる機会が少くまた全くない時には、Nursing Care は Pt. 及びその家族に彼の最後に対して、できる範囲に可能な最も適合した状態になれるよう援助することを含んでいなくてはならない。そして、死に面する時には、Nurse は、Pt. 自身及びその家族に対して、その苦痛をできるだけやわらげ、やすらかにできるように計画する。